

あらためて
よろしく！

てるみん



ふ～みん



6月定例会

- ・一般会計補正予算 …… 2P
- ・議員のなり手不足を考える… 5P
- ・一般質問 8人 町政を問う…10P
- ・町の人声……………16P

6月議会動画
こちらから



長野県池田町キャラクター てるみん・ふ～みん

2001年に商工会が作成したキャラクターが
(てるみん・ふ～みん)、この度、商工会の
依頼を受け、町が管理することになりました。
町のPRに活躍してくれそうです！



予算審査と質疑

- 総務費から**
- 問** みらい戦略事業の消耗品費73万5千円の内容は。
- 答** シティプロモーション事業（町の魅力を発信し、活性化につなげる）として、キーホルダー、ハンドタオル、ピンバッジなどのグッズを町が作成する。「池田あっぱれ」での販売や町内事業者への委託販売を検討している。販売収入は48万1千円を見込んでいる。
- 問** トイレカーをラッピングする理由はなにか。（予算…69万1千円）
- 答** トイレカーは観光イベントにも出動する。ラッピングにより町の宣伝も兼ねて計上する。
- 問** 町営バス安曇野線予算を増額（予算…282万6千円）した理由は。
- 答** 今年度から池田工業高校生の安曇野線バス利用者が増えたためである。登校時と下校時に増便している。
- 問** 池田工業高校定時制生徒の下校時のバスがないので走らせて欲しいが。
- 答** 検討したい。



町宣伝にラッピングするトイレカー

- 民生・福祉費から**
- 問** 障害者福祉事業の従事者の処遇改善の内容は。また処遇改善を受ける人数は何人が。
- 答** 月に3%、1万円の賃上げとなる。処遇改善を受ける人数は最大で100人程度である。
- 問** ふくしの相談事業AIボイスレコーダー4個購入の目的は。
- 答** 相談内容を録音し、端末と接続し、内容の文字起こしと要約をすることができ、職員2人減のため効率化を図る。必要事項相談事業には危険がともなうので、カメラも付けて欲しい。社協スタッフにも同様の対応をお願いしたい。



「岡 麓」終焉の家

- 振興費から**
- 問** 農業次世代人材投資資金210万円の内容は。
- 答** 新期就農者1人増に加え、制度改正によるものである。
- 教育費から**
- 問** 児童センターでの夏休み・冬休みの児童見守り業務委託料として、60万9千円予算化しているが、内容は。
- 答** 会染児童センターでは70人を越える児童が、池田児童クラブでも40人を越える児童が訪れる。職員だけでは、目も届きにくい現状もあるので高校生・大学生の4人による見守り業務を委託したい。
- 問** 「岡 麓終焉の家」修繕事業（予算60万円）は東日本文化財団の地方文化事業助成金の不採択となった。今後の予定は。
- 答** この助成は3回まで利用できる。来年度も申請していく。



国民スポーツ大会2028で使用するアルプス広場マレットゴルフ場

- 問** 国民スポーツ大会2028でデモンストレーション競技会場となるアルプス広場マレットゴルフ場の改修事業（予算…1千599万円）は助成金の不採択により実施できなくなった。町の一般財源500万円で改修するとしているが、どのような改修を行うのか。
- 答** 当初予定していた36ホールのカップ回りの人口芝化は困難となった。どんな方法で整備するか、町のマレットゴルフ連盟と検討を進める。



令和8年度一般会計補正予算追加 477.2 万円

- 町活性化に
総務省の「地域活性化起業人」を導入！
- 町営バス巡回線
デマンドバス試験運行 実施！

6月定例会は6月8日から6月18日まで行なわれ、承認5件、議案7件、陳情1件、発議1件を審査し、承認1件を除き、原案どおり可決した。

「地域活性化起業人」予算額 29 万円（財源：一般財源）

町の課題（情報発信・外貨獲得など）を解決するため、都市圏の民間企業・人の力を借りて地域活性化を図る国の制度（「地域活性化起業人」）を導入する予算。（近隣自治体での「地域活性化起業人」の導入状況：生坂村2人、松川村3人）

「地域活性化起業人」制度とは？

都市部に所在する民間企業（個人）が地方自治体との協定書に基づき、社員を地方自治体に一定期間（6か月から3年）派遣する制度。二つの型があり、社員の専門的ノウハウを活かし、地方自治体の地域課題の業務に従事し、地域活性化を図る。国から企業派遣型は年上限610万円、副業型は年上限200万円の支援金が出る。

■みらい戦略事業 普通旅費

旅費：東京へ行き、民間企業（個人）と協定を結ぶための旅費と宿泊費。（1人32,180円×3人×3回）

■具体的な仕事

- ・企業派遣型：町の課題である「情報発信」の解決に適した民間企業を決め、協定を締結する。社員は町で月の半分以上勤務する。
- ・副業型：外貨獲得や全庁的マネジメントや戦略的なアドバイスができる民間企業個人を決め、協定を締結する。個人は、町に月1日以上滞在し、月20時間以上勤務する。

デマンドバス試験運行事業 予算額 171.6 万円（財源：一般財源）

町営バス巡回線で、定時・定路線の運行ではなく、利用者の希望（デマンド）による運行を試験的に行ない、利用状況や課題を探る。

試行期間
8月3日
10月30日

運行日
月曜日
金曜日

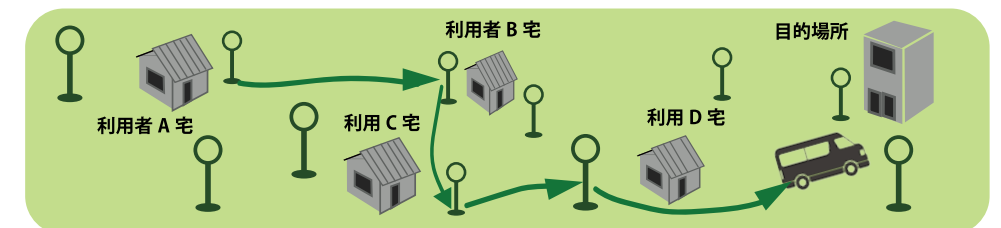
祝日は休み

利用料金：150円（現行どおり）

試験方式：電話予約に基づき、予約のあったバス停のみ巡行する。バス停は既存のバス停＋臨時のバス停60箇所を設置。受付、配車は町バス事業者へ委託予定。

1日5便
バスセンター発
①8時
②9時
③11時
④13時
⑤14時30分

予約受付時間： ①の始発8時は前日の17時まで！
②～⑤はバスセンター出発時間の30分前まで予約できます。



デマンドバス試験運行のイメージ

右回り・左回り
2台バス（定員：9人）で運行。

過去の選挙を振り返る

池田町の過去の選挙は…

年	定数	候補者数	投票率	前回比	男性	女性	女性割合	70代	60代	50代	40代	30代
2007	12	13	73.22%	—	8	4	33.3%	2	5	4	1	0
2011	12	14	73.47%	0.25%	10	2	16.6%	2	7	2	1	0
2015	12	12	無投票	—	10	2	16.6%	1	9	1	1	0
2019	12	12	無投票	—	10	2	16.6%	6	3	2	1	0
2023	11	13	57.71%	△15.76%	7	4	36.3%	6	2	2	0	1
2024	1	2	62.59%	4.88%	7	4	36.3%	6	3	1	0	1

町議会議員補選と町長選挙ダブル！

過去2回は選挙にならなかった！

15.76%DOWN



選挙は

町の未来を

決める一歩

いよいよ、来年4月には町議会議員
改選となります。

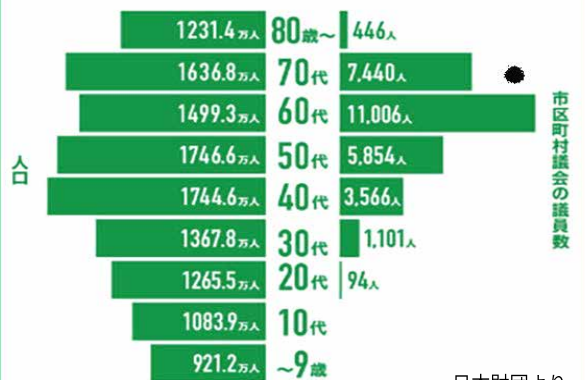
町民のみなさんの意見や思いを町政
に反映させ、住みよい町にしていくな
めの、大切な選挙です。現在、議員そ
れぞれが、立候補を呼びかけていま
す。なかなか「よし！やります！」と
いう声は、きかれません。

選挙が成立することは、町のため
にも、町民にとっても、非常に重要
なことです。

今回、特集のページを設けましたの
で、町の未来とともに、考える機会
のひとつとして、生かして下されば幸
いです。

世代間格差 in 地方議会

年代別人口と議員数



日本財団より

※人口は2022年9月現在、議員数は2021年7月現在

総務省統計局『人口推計—2023年（令和5年）2月版—』
参考：全国市議会議員会連盟『市議会議員の世代に関する調査（令和3年7月調査）』
全国町村議会連盟『町村議会議員の世代に関する調査（令和3年7月1日現在）』

相当、
世代に偏りがあるなあ
70代の世代が
30代の7倍も!!
若い人の声が町政に
反映されにくい…
市区町村の議会の傾向は
どうだろう？



本会議・討論・結果

承認第3号

専決処分事項の承認について
(町国民健康保険税条例の一部改正)

不承認に至る経過・国民健康保
険法施行令の一部が令和8年1
月15日に公付され、令和8年4
月1日から施行されることに伴
い、町長は本年3月31日付で地
方自治法の規定に基づき、池田
町国民健康保険税条例の一部を
改正する専決処分(町長が議會
の議決に代わって独自に処理す
る処分)を行なった。6月定例
会で、町長から本件の専決処分
の承認を求められたが、賛成少
数により不承認とした。

反対討論

服部 久子 議員

・国民健康保険加入者は非正
規雇用者や年金生活者など比
較的低収入の方が多く、保険
税も他の保険よりも高い。
・医療保険は医療にかかる費
用を支える制度である。子育
て支援の財源を医療保険から
徴収することは医療保険制度
の趣旨から外れている。
・子育て予算の拡充なので町
の一般財源から支出すべきと
考え承認第3号に反対する。

《地方自治法の規定》

不承認になっても専決処分の効力はなくなる。

子ども・子育て支援金課税は予定どおり実施される。

一方、町長には不承認に対する対応方針について議会への
報告義務が生ずる。これを受け町長は定例会最終日に以下の
報告を行った。

【要旨】

- 今回の専決処分は法令に基づくものであり、
町独自の政策判断によるものではない。
- 一般会計からの支出(繰入れ)は次の3点で困難。
 - 国が支出(繰入れ)の解消を求めている。
 - 特別交付税(保険者努力支援制度交付金)への
影響が大きい。
 - 国民健康保険加入者との他の保険加入者との公平
性が確保できない。
- 専決処分に至った必要性・経緯・不承認の事実、
今後の対応方針は町民の皆様に説明する。
- 今後の専決処分には、議会に十分な説明をする。

国民健康保険税条例改正議案の 専決処分への議会不承認について

今回の条例改正では、子ども・子育て支援の充実を、
全世代で公平に負担することを目的に国が創設した新
制度にともない、国民健康保険税へ新たな仕組みを取り
入れたものである。町議会は3月定例会で議会意見
書を提出し、町に町民負担を軽減するよう求めている。
町も、県から示される基準税率よりも下回った税率を
設定し、その結果生じる赤字分を基金の活用により補
填し、被保険者の税負担軽減に努めるとしていた。
しかし、町議会では賛成少数で不承認とした。

※議長は採決に加わりません

2026 年 6 月定例会 審査結果一覧

○・・・賛成 ●・・・反対

	区分	審査 結果	矢口 結以	三枝 三七子	安部 誠	山崎 正治	大庭 美秋	中山 真	大出 美晴	和澤 忠志	薄井 孝彦	服部 久子	横澤 はま
6 月 定 例 会	承認	税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	休	○	○	○	○	○	—
		国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	不承認	●	●	●	休	○	○	○	○	●	●
		令和7年度一般会計補正予算(第12号)について	承認	○	○	○	休	○	○	○	○	○	—
		令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	承認	○	○	○	休	○	○	○	○	○	—
		令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について	承認	○	○	○	休	○	○	○	○	○	—
	議 案	情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		町営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		市民農園施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		令和8年度一般会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
		令和8年度池田町立池田小学校・会染小学校4～6年生 GIGAスクール端末の購入の契約の締結について	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
	陳 情	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める国への 意見書提出を求める陳情	可決	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○
	発 議	社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める意見書 について	採択	○	○	○	休	○	○	○	休	○	○

● 議会活動の成果は…

あなたも議員になって自分の思いを実現しませんか!!

● 議会要望書による成果

- ・小中学校給食で使われている池田産米を利用増。
- ・産後通所ケアの改善(通所型を加え、産婦健診回数を年2回)
- ・穂高商業高校に通う生徒が就業時間に間に合うようにバスダイヤ改正。

● 一般質問による成果

子育て環境改善

- ・保育園紙おむつ処理機導入
- ・産婦健康診査2回助成
- ・小中学校の給食無償化
- ・子どもまんなか応援宣言
- ・18才未満の医療費完全無償化
- ・自衛隊への名簿提供の除外申請
- ・小中高校生町営バス無料化
- ・会染保育園民間誘致
- ・池田保育園バケツ稲づくり



その1.

信州池田 地酒
地ワイン
ソフトドリンク乾杯条例制定



その2.

「池田町議会基本条例」
の見直し

暮らしを守る

- ・防災井戸の確認/確保
- ・耐震化促進のための代理受領制度導入
- ・ガバメントハンターの設置
- ・町営バス実証実験

住みよい町へ

- ・旧広津小学校のとり壊し
- ・町民プールの再開
- ・地域猫/野良猫対策補助
- ・ふるさと住民登録制度



予算の確認見直し

- ・観光協会予算見直し
- ・信州池田アグリ株式会社増資について町民の理解を求めるための説明会

♪ 議員になれるようにするために ♪

なりたいのになれない理由を、どう解決できるかという事を私たち議会は考えました。

1. 国の地方交付税算定における「議員報酬単価」を引き上げ …… ✕ すぐにはできない。国の問題。
→全国町村議会議長会・長野県町村会でも、毎年国に要望しているが、実現していない。
2. 厚生年金への加入に関する法的検討：地方議員には厚生年金はありません。(兼職会社員の場合は別)
(現在は国民年金のみ)、老後の補償が脆弱です。 …… ✕ すぐにはできない。国の問題。
3. 議員休暇制度の企業への働きかけ …… ✕ すぐにはできない。
4. 夜間議会・休日議会の導入 喬木村議会で試行したが、議員・行政の負担が大きく、試行直後選挙が無投票選挙になってしまった。 …… ✕ 無理を生じる。
5. 議員報酬のアップ：昨年度、対策部会を立ち上げ検討開始 …… ○ 町民の理解が必要！

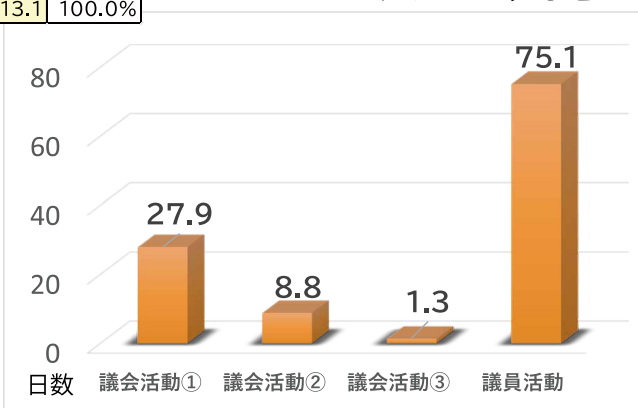
● 議員の活動日数は…

科目	内容	日数	割合
議会活動①	定例会・常任委員会・議会運営委員会 特別委員会・議会全員協議会・議員派遣	27.9	24.7%
議会活動②	議員会議・住民対話・研修参加	8.8	7.8%
議会活動③	議会選出監査委員活動(行政機関側の職務)	1.3	1.1%
議員活動	文書作り・住民相談・調査・研修	75.1	66.4%
計		113.1	100.0%

昨年度、議会・議員の年間活動時間調査を行いました。その概要は下表のとおりです。

議員一人当たりの年間活動は、議会活動で38.0日(議会選出監査委員活動1.3日含む)、議員活動は75.1日の合計113.1日でした。なお、1日の活動時間は8時間としています。

グラフにすると…



現在の議員報酬

【手取り額の算出根拠(月額)】

項目	金額	備考
額面報酬	189,400円	
控除合計	△56,870円	税(16,100円)、国保(22,850円)、年金(17,920円)、
手取り額	132,530円 (12万2,530円)	ここから政務活動(調査・交通費等)を支出 議員積み立てとして毎月1万円積み立て。

この現在の金額は20年間見直されていないまま…。
生活給ではない、とされているせいもあり、

手取り金額が12万～13万ではとても厳しい現状です。

20年間見直しナシ！

平成18年以降、これに消費税の増加率が加わります。

国民負担率全体の推移は

2005年度：約36～37%

2026年度：45.7% (租税負担28.0%、
社会保障負担17.6%の見通し)

左記は現在の報酬から

手取り金額の算出したものです。

ここに至るまでの経緯

財政の危機に対応するため令和3年5月28日に設置の池田町行財改革委員会第二次答申(令和4年1月27日)が公表された。その内容は次のとおりである。

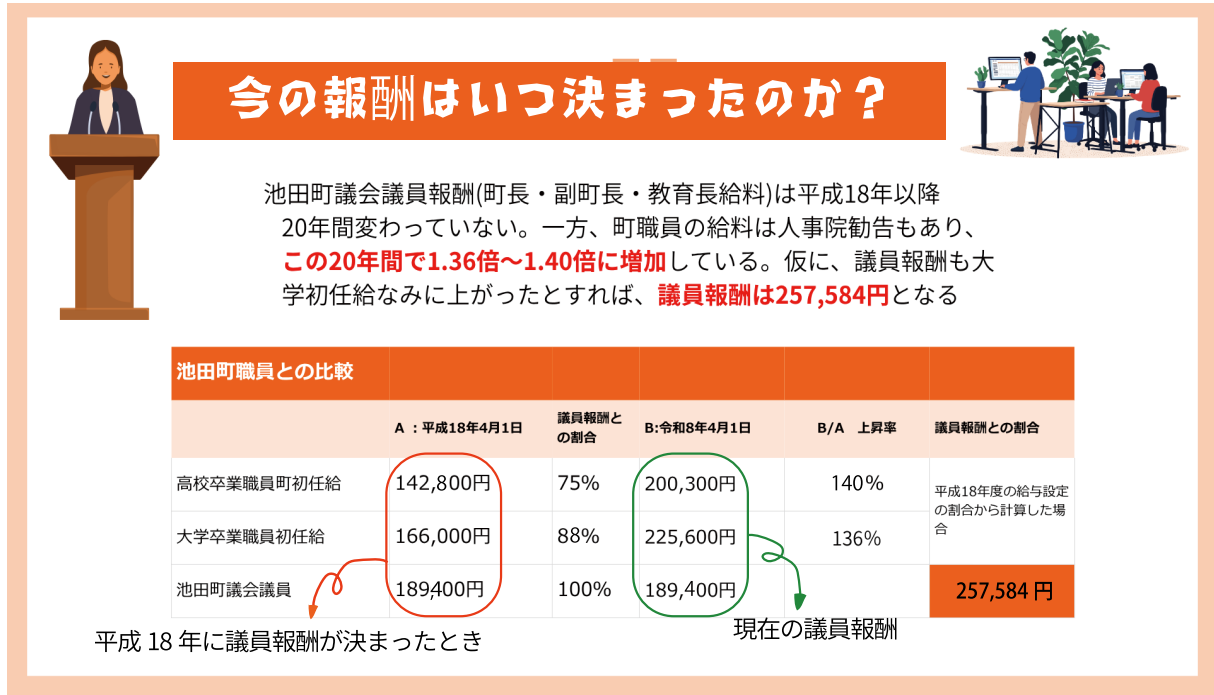
- (1) 議員定数を10～11名へ削減すること。
- (2) 議員定数削減の範囲内で全議員を対象に報酬を増額すること。

・町議会はこれを受け、令和5年12月定例会「議員定数1名減議案」を可決し、令和6年4月より議員定数を11名とした。

・以上の経緯を踏まえ財源的視点から検討した結果、削減された議員1名分の報酬を原資として、現行の全議員(11名)の報酬増額(189,400円/11人=17,218円)に充てることは可能と考える。

・従って、議員1人あたりの責任および業務量の増大に対する対価として、現在の報酬額に17,218円を加算した206,618円とすることは、最低限必要な措置と考える。

池田町役場の職員との比較



議員活動実態に見合った報酬（原価方式による算出）

全国町村議会議長会の指針（令和4年2月提示）に基づき、町長報酬額と議員・町長の活動時間比率から算出する「原価方式」で算定をしました。

・議員一人当たりの年間活動日数:113.1日(6頁)

・矢口町長の年間活動日数:315日

・議員報酬(月額)＝議員活動日数(113.1日/315日)×町長給料(月額)687,500円＝246,845円

議会の考え

職員活動実態調査に基く算出額は246,845円（現行から57,445円増）となりました。しかし、県内における他自治体の改定事例をみると、このような増額幅は少ないことを踏まえ、町財政などを総合的に勘案し、当町と同じ**全国の類似団体の平均額 221,800円から町大学卒業職員初任給 225,600円を、段階的な適正化に妥当な目安額**として考えました。

《参考》(令和7年7月1日時点調査)

・全国町村議会議員報酬平均額	222,740円
・全国類似団体の議員報酬平均額	221,800円
・全国議員報酬取り組み後、議員報酬平均額	223,010円
・県内議員報酬取り組み後、議員報酬平均額	213,400円
・県内人口5,000～1万人自治体議員報酬平均額	192,786円



頂いたご意見

5月29日・31日の二回に分け、町民の皆さんと議会との意見交換会を行いました。日常のお忙しいなか、ご参加頂きました皆様に感謝いたします。

なり手不足は報酬以前の問題。地盤・看板・靴(かばん)がないと手を上げられない。多様な人の考えを聞いてほしい。

議員のなり手不足は投票する側にも他人事ではない。議題にして頂けて良かった

歳費を上げれば議員のなりては増えるのか？議員個々に、もっと情報の発信を手く知らせてほしい。

議員報酬は上げたほうが良いと思った。半農×半議員で生活が成り立てば、手を上げる人はいるのではないか。移住してきて思ったのは「池田」と「会染」は別々の町みたい。一丸になれたらいい。



交流センターかえでにおいて
2日間・2階ひらかれた意見交換会



令和8年度6月定例会一般質問一覧

質問者	主な質問事項
中山 眞	1. 将来ビジョンに基づく歳入増で稼げる町を
三枝三七子	1. 指定管理者審査選定委員会と情報公開制度のあり方を問う 2. 町介護福祉の持続性を問う
服部久子	1. 自衛隊への個人情報提供の中止を求める 2. 病児保育の充実を 3. 補聴器購入の補助を求める 4. バス停に屋根の設置を
薄井孝彦	1. 災害に備え官民協働で避難所開設・初動訓練の実施を 2. 観光客の増加目標を実現する戦略と施策の明確を

質問者	主な質問事項
大厩美秋	1. 増加する倒木・樹木問題への町の対応を問う 2. 職員用夏ポロシャツの今後の対応を問う
矢口結以	1. クラフトパークの維持管理と活用振興策を問う 2. 池田町公式LINEや防災無線での情報発信のあり方を問う
大出美晴	1. 池田町第6次総合計画前期計画の進捗状況を問う 2. 池田町第6次総合計画後期計画の課題・問題点を問う
安部 誠	1. 介護現場の負担軽減と支援体制の構築を 2. 防災対策を考え市街地整備の推進を



将来ビジョンに基づく歳入増で稼げる町に

なかやま ましこ
中山 眞 議員

問 池田町は自前で稼ぐ力「自主財源」が少なく、国や県に頼る「依存財源」の割合が高い。町の財政力指数は0.32である。1.0に近いほど自主財源が豊富と言われている。新しいまちづくりや地域活性化のための投資に回せる資金を増やすには、経常的経費を減らすか、歳入を増やすしかない。その一つとして、「工場・企業誘致」がある。どう捉えているか。

答 土地利用計画で産業創出区域を県道原木戸安曇追分停車場沿いに設定した。景観を守りながら産業と生活が調和したまちづくりを目指す。

問 町長が考える財政力指数と自主財源比率の目標となる数値は。

答 目標数値を定めることは考えていない。目標を定めるのではなく、必要な課題に向き合うことを心掛けていく。

問 自主財源確保をどう図っていくのか。

答 「ふるさと納税の拡充」、「特別交付税措置・補助金制度の活用」、「企業誘致による基盤拡大」を3本柱として取り組んでいく。

意見 自主財源を増やすことが行政運営を強くする構造となり、これをもとに住民福祉サービスの向上や将来への設備投資を図るべきである。町の持続性のビジョンが先であって、その手段として財源をどう確保するか、ここが重要である。

自主財源を補う「ふるさと納税応援寄付金」を増やす施策を問う

問 ふるさと納税や特別交付税は自主財源確保に即効性がある施策である。そのためには、次の施策が必要と考える。①「ものを売る」からデジタル活用した「宣伝力への思考転換」②返礼品目当てでない「応援したい」と思わせる仕組みづくり ③町の資源（北アルプスと田園風景・米・カミツレ・地酒・ガーデンハックルベリー・桑など）をセットで活かした売り方でブランド化を図る。④寄付金の使い道をストーリー仕立てにし、地域の問題解決（スポーツ振興、気候変動対策、保育料10年間無料化、こども宅食事業など）を前面に出す。町長のふるさと納税の捉え方と寄付額増施策を聞く。

答 返礼品の新規開拓はもとより、事業者発掘にも力を入れたい。また、「企業版ふるさと納税」の強化にも取り組む。目標数字は第6次総合計画後期基本計画で、令和10年目標を2億円としている。先進地の事例なども検討していく。



指定管理審査選定委員会と情報公開の在り方を問う

みねだ みつあき
三枝 三七子 議員

問 昨年11月から今年1月にかけて3回の指定管理者候補選定審査会が開かれ、その審査会について、情報公開請求をしたが、重要箇所は黒塗りされていた。他自治体では、審査経過、審査員等は公開されている。総務省のガイドラインから見ても、当町の「公の施設の指定管理者の指定手続き等に関する条例施行規則（以後、施行規則とする）」には不足点がある。黒塗りの理由と不足点の認識について問う。

答 池田町情報公開条例第6条に個人が識別できるもの・個人の権利・利益を害するおそれがあるものは、非公開にできると、記載がある。施行規則は指定手続き等を定めたもので、ガイドラインと対比すべきものではない。

問 答になっていないのは。総務省のガイドラインは自治体に適切な運用を求め従うよう努力を促しているが、どのように考えるか。

答 指定管理の情報公開に限らず、情報公開制度には非公開事項がある。

問 町の情報公開条例の第6条第1項第2号ウでは、職員の公務の場合、その部分は非公開から外すとある。そこも黒塗りであった。町民の知る権利は守られているのか。3年後の審査会に向け、審査会・情報公開の在り方を検討しないのか。

答 今、施行規則を見直す考えはないが、指摘箇所は、調べる必要がある。

介護保険法一部改正の当町への影響を問う

問 今国会を通過しつつある介護保険法の一部改正（特定地域の人的緩和など）が当町においてどのような影響があるか。現状の把握と担い手の確保について問う。

答 介護施設・事業所への影響は現在、把握できていない。担い手確保は、若い人材確保と福祉現場の実態の学びに向け、大学と協働し職場見学会を計画している。

問 社協予算・福祉輸送について、人口・財政が近い自治体と比較する表を作成した。結果、近隣の予算額と、当町社協への補助予算に差がある。白馬・松川両村は、行政が福祉輸送に多額の負担を始めた。当町はデマンド実証実験を行うが、目的は町民の利用促進か高齢者福祉の拡充か。

	池田町	松川村	白馬村
総人口	8,530	9,352	7,548
高齢者人口	3,720	3,365	2,766
社協予算額（千円）	19,965	43,000	28,000
例：高齢者1人（円）	5,367	12,779	10,123
池田町との比較	1.0	2.4	1.9
福祉輸送（千円）	2,528	16,445	24,156
登録人数	61	332	259
利用回数（件）	1,382	8,818	4,013
高齢者65歳以上の方1人当たり利用割合	3人に1人1回	全員が2.5回	全員が1.45回
75歳以上の方1人当たり利用割合	2.302	2.109	1.589
1人当たり利用割合	2人に1回強	全員が4回	全員が2.5回

※白馬村は去年10月からの福祉バスの利用者数となっている。
※池田町は利用するための4要件があるために利用度は上がらない。

答 近隣町村と比べ、福祉輸送の金額は低い。社協直営の福祉輸送の維持向上が有益か、今回の実証実験を踏まえて検討する。試験運用の対象は町民全体である。



自衛隊への若者の個人情報提供の中止を求める

はっとり ひさこ
服部 久子 議員

問 世界各地で戦争状況が続いている。日本では、高市首相が憲法を変える方針を示し、殺傷能力のある武器の輸出を解禁した。社会に不安感が増す状況を鑑み、若者の個人情報提供を自衛隊に提供することは中止すべきと考えるが。

答 募集対象者の情報提供は法令に基づき提供している。

問 名簿提供の除外申請数は、昨年3件、今年0件であった。全ての住民が広報や町のホームページを見ていない。除外申請がないから情報提供を承諾したわけではない。個々の当事者に承諾を得るべきでないか。

答 全てに同意を得る過程は非常に手間がかかる。また、本人の同意は必要とされていない。

問 「予備自衛官等兼業特例法」が成立し、国家・地方公務員を予備自衛官として動員しやすくなった。これが実施されると、繁忙期や災害時の町の業務に支障が出る。町はどう対処するのか。

答 町は職員を極限まで削減しており、予備自衛官として応じることはない。

池田・松川で病児保育の実施を

問 病児保育は北アルプス連携自立圏事業として、市立大町病院で実施しているが、保護者の勤務地は穂高・松本方面が多く、利用しにくい。池田・松川地域での実施を求めるが。

答 町も北アルプス管内南部で設置する必要があると考えている。

問 前回、担当課長は、「あづみ病院と話し合いを持つ」と回答した。どうなったか。

答 今年4月30日、あづみ病院と池田・松川の教育委員会の3者で事業導入に向けた協議を行った。即時導入に至っていないが、協議を進めていく。

補聴器購入の補助を求める

問 あづみ病院で「難聴は認知症の最大のリスク」と題した講演会に、220人の参加があり、感心が高い。今年度から白馬村も購入補助を開始した。町の方針を聞く。

答 民生費の増加が予想され、8年度の予算化は見送った。福祉事業の優先順位を見直し、検討する。

バス停に屋根の設置を

問 バス利用者は高齢者や児童・生徒が多い。今年の夏も酷暑日が予想されバス停の屋根設置は必要と考える。県道51号大町明科線の屋根設置は数件しかない。利用度の高いバス停から屋根の設置を。

答 予算的制約が大きく、予定はしていない。





災害時、官民で力を
合わせ、円滑な避難
所運営を
薄井 孝彦 議員

問 「災害時 町職員初動マニュアル」では、災害対策本部の指示を受けて担当課長が避難所担当職員を指名するとしている。一方、「池田町避難所運営マニュアル」では、事前に避難所担当職員を定めて訓練し、発災時に避難所の開設・初期運営を行うとしている。両マニュアルに不整合が見られる。町としてどのように考えるか。

答 両マニュアルに一部不整合があるため、見直しを行う。避難所運営のノウハウを持つ職員を事前に指名する方向で検討する。

問 危機管理室として、避難所担当職員に対し、毎年、研修を実施する考えは。

答 マニュアルの見直しを行った上で、定期的に研修を行なう。

問 町職員数が減少し、避難所運営は官民協働が不可欠である。この点で、松本市の避難所運営（※）は参考になる。町の見解は。

答 松本市の取り組みや専門家の意見を参考に、池田町にあった避難所運営を研究する。

※松本市では、事前に避難所運営委員会（自主防災会・市担当職員・施設管理者で構成）で訓練を行ない、災害時にも避難所開設・運営を担っている。

防災力の向上への施策を

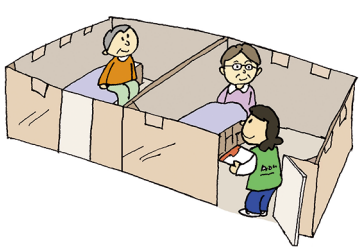
問 ①池田町の地震発生確率は日本のなかでも最も高いSランクにあり、最大震度7の地震が起こる可能性もあることの啓発を。②地域の防災力向上には防災士を増やす施策を。③災害時、下水道が使えない場合もある。トイレ用品（凝集剤・ビニール袋）の家庭・避難所での計画的備蓄の推進を。

答 ①大規模地震災害の危険性を啓発していく。②一自治会に1人の防災士を目指す、啓発を進める。③家庭への啓発と避難所での計画的備蓄を進める。

観光客の増加に向けた対策は

問 町の観光客を増やすには、北アルプス・田園風景の美しさ、米・ハーブ・ガーデンハックルベリー、地酒・地ワインなど町の観光資源を線で結ぶ滞在型観光に転換していくことが重要と考える。町の考えは。

答 滝沢地区に民間の新たなゲストハウス開設が予定されている。アルプスを眺めながらハーブティーを楽しめる環境をPRし、滞在型観光の需要を掘り起こし、観光需要額を底上げしていく。



安心できる避難所対策を



増加する倒木・樹木
問題の対策は
大畠 美秋 議員

問 近年、樹木の老木化などにより倒木や枝落ちによる被害が増加しており、この度、国交省より点検手法に関する「ガイドライン」が公表された。当町の点検・管理はどのような内容で行われているのか。

答 管理については、該当する課の担当者、学校は用務の職員により剪定や伐採をしている。点検は目視により行い、記録は残していない。

問 点検は、点検表を作成し点検者が同じ基準で行えるようにし、記録として残すことを提言する。

答 ガイドラインの資料を参考にして、定期巡回の点検表作成をし、記録として活用して行きたい。

問 私所有地の樹木張り出しによる安全対策について、広報で改善のお願いをしているが、苦情が多く寄せられている現状を考え、更なる周知をお願いしたい。

答 道路利用者の安全を第一に、私有地にある樹木の適切な管理をホームページなどにより周知していきたい。

問 観光資源の一つとして地域や保存会の方々に長年管理されてきた桜などの老木

化問題が深刻化している。老木化対策に町の支援を提言する。

答 「校守」の活動に感謝している。老木化や管理者の高齢化も理解している。まずは、維持管理されている地域や保存会の皆様から直接お話を伺っていききたい。

職員用 夏用公式ポロシャツの

今後の展開は

問 快適な服装により職員のストレス軽減・集中力向上などに繋げるために公式ポロシャツが貸与され1年が経過したが、着用の状況と効果は。

答 TPOをわきまえながら、業務での着用、イベントなどでは義務付けし一体感を意識している。着用率も上がっており町民にも認識されてきていると考える。

問 効果が上がれば、定期的に貸与されても良いと考える。目標の一つである町民との一体感も含め今後の展開は。

答 職員用は、より定着率が上がるように聞き取りアンケートなどを実施していく。町民との一体感を得るには、ポロシャツにこだわらず展開したい。デザインは行政で、製作・販売は町内業者をお願いしていきたい。



「職員用公式ポロシャツ」 定着と継続を!



クラフトパーク維持
管理と活用振興策
を問う
矢口 結以 議員

問 クラフトパークの日常の管理体制や点検整備の実施状況は。

答 管理はシルバー人材センターへ委託している。約18ヘクタールを、春・秋はほぼ毎日の草刈りを中心に、芝生広場は乗用芝刈機で月1回整備している。破損箇所は随時報告を受け、修繕の対応をしている。

問 侵略的外来種が繁茂しているが、対応は。

答 公園全域に広がるブタナ対策として除草剤を年3〜4回散布しているが完全駆除は困難である。広大な面積のため抜本的解決は難しいが、継続して対処する。

問 行政と住民協働で住民参加型の生き物調査や池の整備などを行えないか。

答 外来植物対策への住民参加は効果が期待できる一方で、行政がイベント過多となっている。専門家の意見も聞きながら、生物多様性との両立を検討したい。

問 公園施設の老朽化に対する中長期的な計画は。

答 開園から約30年が経過し各施設の老朽化が進んでいる。修繕には多額の予算が必要であり、当面は南側トイレや危険箇所など優先度の高い所から修繕する。

問 犬の入園禁止とドッグラン設置試験の整合性はどのように考えるのか。

答 まずは芝生広場の一部を区切り、犬が走れるエリアを設ける方向で検討し、検証したい。犬を入れるか入れないかはその後になる。

町公式LINEや防災無線放送のあり方を問う

問 LINE登録者数の推移・ターゲット層・重点分野は。

答 推移は令和6年度末・1,262人、令和7年度末・1,911人、令和8年5月末・2,011人。ターゲットは町民、移住希望者、関係人口で、重点分野は①イベント情報②防

災情報③観光・移住情報である。

問 補助金情報などをワンタップで見られる（すぐに確認できる）工夫はできないか。

答 運用開始から課題も見えてきた。今年度中にメニューを更新予定である。広報チームで改善案を検討する。

問 登録者向け特典や発信の工夫は。

答 メニューやデザインを改善したい。発信時間や年代別配信などの更なる検討やイベント会場での登録促進なども検討したい。

問 防災無線放送が聞き取りづらい、煩わしいという声もあるが、スイッチを切られてしまつと大切な情報が届かない。防

災無線の運用を検証する考えは。

答 聴覚障がい者には届きにくいという課題も認識している。更新時期に合わせて、文字情報など新たな手法も検討する。





池田町第6次総合計画 前期計画の主な達成状況は
おおいで よしはる
大出 美晴 議員

問 前期基本計画における具体的な達成事例を問う。

答 「行政が係わる移住実績」は発信ツールの活用などの地道なPR活動により、毎年度、目標値を上回った。また、「起業件数」も目標年5件に対し、延べ39件（8倍）と大きく伸びた。更に、「ふるさと納税寄付金」も目標2,200万円に対し年1億1,600万円（5倍以上）を達成した。

第6次総合計画 後期基本計画の現状の問題点と課題を問う

問 「自然環境を守り暮らしに活かす町」での問題点と課題は。

答 「特定外来種」の駆除や「地球温暖化対策実行計画」の着実な実行が課題である。

問 「未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町」への問題点と課題は。

答 出生数の低迷が続いており、池田町で子育てしたいと思える環境づくりや子育て支援策の一層の充実が課題である。

問 「人を魅きつける住みよい町づくり」への問題点と課題は。

答 舗装や道路側溝などの施設の老朽化に伴う修繕について、自治会要請を数多くいただいているが、修繕はほぼ町の単独費用となるため、「予算の確保」が大きな課題である。

問 「産業の基盤強化と町活性化」への問題点と課題は。

答 農業の振興については、「地域の担い手確保」が課題である。

問 「支えあい、健やかに暮らせる町」への問題点と課題は。

答 地域共生社会の構築に向けた取り組みを進め、住民福祉の向上を図ることが課題である。また、健康面では、生活習慣病の発症・重症化予防が重要である。特に、若い世代からの健康づくりへの関心を高めることが今後の課題である。

問 地域の絆で創る「安心安全な町」への問題点と課題は。

答 消防団への加入が減少傾向にあり、団員の確保が課題である。また、自治会への加入世帯数が減少し、協働の町づくりを進めるうえで課題となっている。

行政運営においては療養休暇、長期休職となる職員が一定数いるため、常に人員不足が続いていることが課題である。



介護現場の負担軽減と将来を見据えた支援体制の構築を
あんべ まこと
安部 誠 議員

問 ケアマネージャーのシャドーワーク（本来業務以外の付帯業務）が増加していることへの見解を問う。

答 ケアマネージャーに限らず、福祉分野におけるシャドーワークの増加は、本来業務を圧迫している。これは時間外労働の増加や燃え尽き症候群による他の職種への人材流失要因になっている。

問 担い手を増やし、予防的対策により介護を必要とする方の減少を目指し、答弁では、学生の人材確保と町内各地域で互助文化の醸成を進めているとのことだが、その手応えを問う。

答 今年始めたばかりである。小中学生への活動では社協と2回出向き良好な反応があったが、地区の高齢者については始めたばかりのため十分な手応えを感じていない。

問 5年～10年後を見据えた町の介護支援策の長期的ビジョンを問う。

答 福祉分野の人材が不足する中での鍵は、住民同士による互助である。5年～10年後を見据え、お互い助け合う地域文化の醸成を推進していく。（町長答弁）

問 今の答弁で、町の介護の持続性が担保されるのか。現在の実情に即した介護支援策の長期的なビジョンを立てるべきであり、改めて見

解を問う。

答 公的な支援に頼れる時代は過ぎており、近所の方の手助けが大事になってくる。人材をつぎ込んでも予算があっても対応できない状況にある。みんなで支えて、「お互い様」の精神を根づかせていくことが、町のビジョンである。

要望 町長の目指すビジョンについて、5年～10年後の状況や仕組みを町民に明示してほしい。町民が将来に安心できる具体的なプランの「見える化」を求める。

防災体制の強化と長期的展望に立った市街地整備の推進を

市街地整備の推進を

問 町南部への防災倉庫設置の検討状況を問う。

答 対応が必要と認識しているが、新たに防災倉庫を建てる計画はない。しかし、各指定避難所への物資備蓄や各種大型店舗と有事の物資供給協定を結ぶなど、リスク分散を図っている。

問 災害に強い町づくりに、長期的展望に立った町中の市街地整備プランが必要である。見解を問う。

答 総合的な市街地整備プランの策定は、相当の時間と財政負担を要する。現時点では個別の施策を積み重ねていくことが現実的な対応と考える。

要望 町民は将来像が見えると協力的体制を築きやすいが、それが描けないとそっぽを向かれてしまう懸念もある。町政を担う町長として、5年～10年後の市街地整備プランを「見える化」していただきたい。

陳情

社会福祉法等の一部を改正する法律案の慎重な審議を求める国への意見書提出を求める陳情

審査結果…全員賛成で可決
陳情団体：信州ケア社会を考える会
代表 小林 純子

賛成です 薄井孝彦 議員

改正案には次の3点の問題点があり、慎重審議が必要なので賛成する。

- ① 特定地域での介護職員配置基準の規制緩和は処遇改善されないと、かえって離職が増える。
- ② 特定地域の要介護の在宅介護サービスが自治体の地域支援事業に移すとされており、自治体の財政負担が増え、サービス低下の恐れがある。
- ③ 住宅型有料老人ホームの入居者を対象にケアマネジャーの利用料金を設定している。これを契機にケアマネジャー利用の有料化が拡がる可能性がある。



賛成討論

三枝三七子 議員

今回の介護保険法一部改正の原案は300ページに及ぶ多量であった。その中でも特に私たちの足元の生活に影響が出る可能性が見受けられるのは次の点だ。（薄井議員と被る箇所は省く）

現実には利用者の自己負担増・給付抑制の「基準」が不透明だということ。その負担額の割合・タイミングがどんな段階で移行するか、という具体的な数値やスケジュールが法律本体に明記されず、政省令（省庁判断）や今後の審議に委ねられている。さらに、これまでの介護保険適応とされていた給付措置から支援事業（自治体負担）へ移行が進む様子が見えてきている。

何のための改正か？

これでは法の下での平等に反しかねない。立法時の精神は失われているように感じる。従って、成立後ではあるが引き続き、地方の状況を調査・検討され、慎重審議を求めたいと思う観点から、賛成する。

議会からのお知らせ

町議会では、10月上旬に自治会の皆さんと議会との懇談会を計画しています。
ご希望の自治会は8月末迄に議会事務局にご一報下さいますよう、お願い申し上げます。

議会事務局
電話：62-9529

町の人の声

テーマ

今、いちばん願うこと！



**安心して自転車
が走れる町に**
秋吉清一郎さん
地区：四丁目



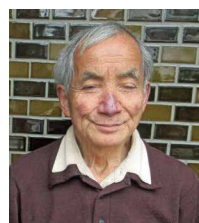
自転車に関わる一人として、「誰もが安心して自転車に乗れる環境」を整えて欲しいと強く願っています。そのためには、まず、自転車通学をしている中学生・高校生の声に耳を傾けてみて欲しい。どこが危険で、どこが走りにくいか、彼らが日々感じていることを、町づくりに活かして欲しいと思います。白線の引き方一つをとっても、交通弱者の声が届く町であって欲しいと願っています。



畔草刈りの軽減を

塩原 純さん
地区：十日市場

水田の畔草刈りが楽になることです。農繁期には何度も草刈りをしなければならず、特に暑さの厳しい中での作業は大きな体力的負担となっています。草の成長を抑える工夫や、省力化を図る技術がもっと進み、作業時間や労力が軽減されることで、安全かつ効率的に農作業を行える日が来ることを願っています。



**気軽に
相談できる窓口を**
西田良平さん
地区：吾妻町



日々の暮らしのなかで、「歩く時、ふらつく」「指先が異常に冷たい」「肩の痛みが治らない」「突然、体に痛みが走った」など、ちょっとした体の不安を感じることがあります。そんな時、どこへ相談すれば良いのかを案内してくれる窓口が町にあれば、とても安心できます。「健康寿命を延ばしたい」「終活について相談したい」といった思いにも、寄り添ってくれる場所があると、町民として心強いです。

町の「ふくしの相談窓口」で、ご対応できるようです！

議会から一言
アドバイス！



**北アルプスの眺望と
自然の豊かさの
アピールを**

O・Hさん
地区：千本木台

北アルプスの景色に魅せられ池田町に引っ越して25年になりました。一日中聞こえる鳥のさえずり、散歩中にたまに会うカモシカ、この山並みを一望できる池田町と自然の豊かさを、町でも、多くの人にアピールしてもらいたいものです。

ひとつ残念なことは、電柱にせっかくの景観が損なわれていることです。

※ このページは町民の皆さんのお声をお聞かせいただいています。

【編集後記】

薄井孝彦

緑がまぶしい季節になりました。町のシンボルであるラベンダーも、町内のあちこちで咲いています。「花とハーブの里」として、ますます町が輝くよう願っています。

昨年、アララギ派歌人・書家「岡麓」の一生を勉強させて頂きました。岡麓は東京大空襲を逃れて、池田町（当時、会染村）内鎌に疎開しました。75歳で亡くなるまでの6年間、短歌と書道を地域の方に教え、池田町の文化向上に大きな役割をはたしました。

内鎌に疎開し、新たな環境のもとで、麓は次のように述べています。「永年捨てなかつた歌のために、眠った心が呼び起こされるのだ」と。池田町の四季や北アルプスと田園風景の美しさなどに感動し、歌心が喚起され、6年間で五千五百首の歌を残したと言われています。この美しい自然・風景を次世代に引き継いでいかなければと思う昨今です。議員任期も半年になってきました。皆さんの声を町に届け、住みやすい町に頑張りたいと思います。



【議会報編集特別委員会】

委員長 薄井孝彦

副委員長 服部久子

委員

三枝三七子

安部 誠

和澤忠志

次回議会だよりは令和8年10月28日を予定

発行/池田町議会 ◎企画・編集/議会報編集特別委員会

●住所 長野県北安曇郡池田町大字池田3203-6 池田町議会事務局 ●TEL・FAX:0261-62-9529

●E-mail:gikai@town.ikedamachi.jp ●ホームページ:https://www.ikedamachi.net/